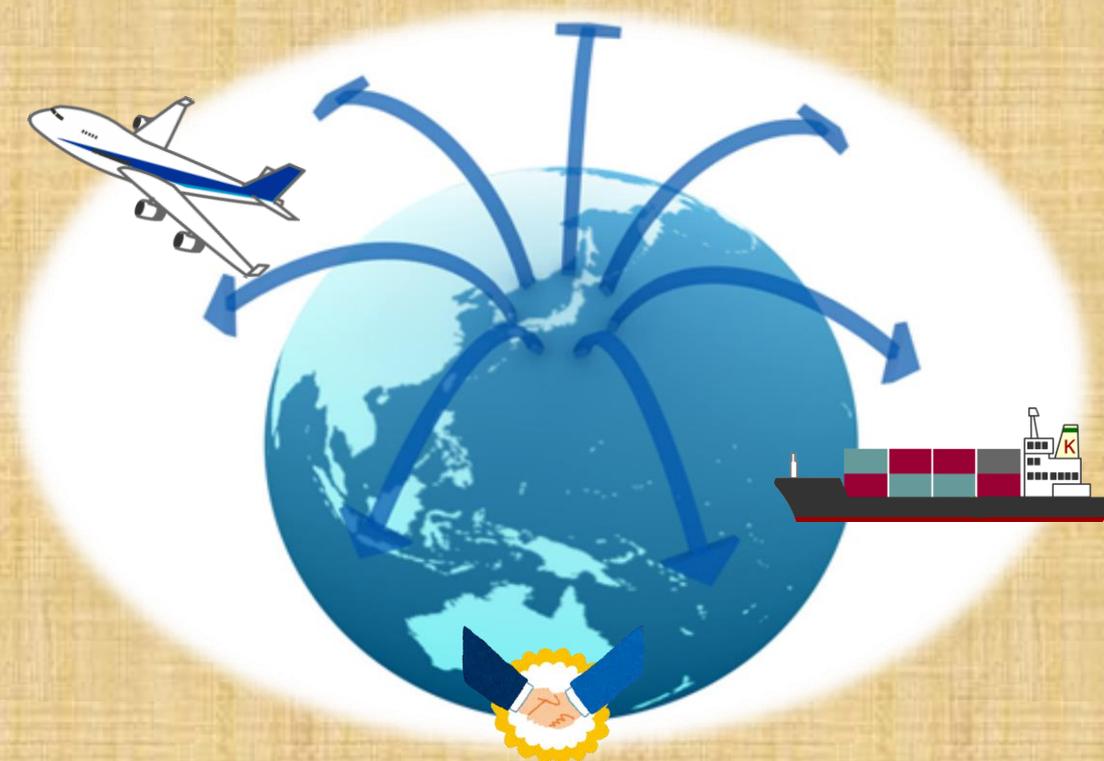


2023. 1

貿易ニュース鹿児島

Kagoshima Trade News



Contents

海外レポート（上海）	1
Information	5
新着図書情報	12
外貿港情報（鹿児島港・川内港・志布志港）	13
貿易相談のご案内	20
通訳・翻訳/メーリングリストのご案内	21
新規入会会員募集のご案内	22

（別巻）

鹿児島税関支署管内貿易概況（10月）

中国上海市の現状レポート

～新型コロナウイルス禍での鹿児島本格焼酎の認知度向上等の取組～

公益社団法人鹿児島県特産品協会
上海代表処 首席代表 宮内 二郎

鹿児島県特産品協会上海代表処（県上海事務所）の宮内と申します。

当初、今年5月の赴任を予定していましたが、4、5月の上海市の封鎖措置の影響等や、その後もビザ発給の手続きが遅々として進まず、10月にやっと赴任ができました。

私は、2000年に上海市に隣接する江蘇省の南京師範大学等で1年間、語学・実務研修を行い、その後、2003年4月から2006年3月までの3年間、ジェトロ上海事務所鹿児島経済交流部（鹿児島県上海事務所）で勤務し、今回が約16年ぶり、2回目の上海勤務となりました。

この度の勤務は、入国後の10日間の隔離期間を経てスタートしました。また、72時間に1回のPCR検査受検、各所での陰性証明提示などもあり、新型コロナウイルス禍の中国は、16年前とは隔世の感がありましたが、そのような私が感じた現地・上海の生の情報を皆様へご紹介できればと思います。

今回は、新型コロナの感染により、感染防止措置の強化と緩和の政策が次々と発表される状況の中で、上海事務所が実施しました鹿児島本格焼酎の認知度向上等の取組についてご紹介いたします。

1 上海市での感染の拡大と防止対策

上海では、隔離措置解除の6月以降、感染状況は比較的落ち着いていましたが、11月中旬旬に感染者数（発症者＋無症状感染者）が二桁となると、12月には500名前後と日々増加し、4、5月の隔離措置中と同じレベルに近づきつつありました。

このような中、上海市では、11月24日から、上海市に来訪・帰着する者は、5日間は、飲食サービス、ショッピングモール、スーパーマーケットやエンタメ施設などへの立入りを禁止するとしたため、他市・省への出張が事実上、難しくなりました。

また、11月29日からは、飲食店、ショッピングモール、スーパーマーケットなど商業施設を利用する場合、これまでの72時間から48時間以内のPCR検査の陰性証明書提示が必要となりました。

その後、12月に入り、5日には、地下鉄、バスなど公共交通機関や、公園など屋外の公共の場所ではPCR検査の陰性証明書提示を免除とする、また、6日には、オフィスビルなどの公共の場所での陰性証明書提示も不要とするとの措置が発表されました。さらに、7日には、中国政府が、無症状者や軽症者は原則、自宅隔離とし、PCR検査の規模も縮小す

るなど、大幅な対策緩和の方針を発表し、これにより、前述した11月の措置等は全て解除となりました。今後は、感染拡大防止と社会経済活動をどのように両立していくのか、その動向が注目されます。



公園前の臨時のPCR検査（2022/12/9時点）
※14日には閉鎖されました。



ビル入り口（2022/12/9時点）※入所時の陰性証明
の提示は、13日以降は不要となりました。

このような目まぐるしく変わる感染対策も踏まえつつ、上海事務所では、中国市場への主要な輸出産品の一つである鹿児島本格焼酎のPR・販促活動を展開し、上海を中心とする中国での認知度向上・販路拡大に取り組んできました。

2 鹿児島本格焼酎の認知度向上等の取組（①日本産酒類関連の展示会等への出展）

9月23日から25日にかけて、深セン市で開催された「日本産酒類と美食の文化デー」に出展し、3蔵元の焼酎の試飲・販売を行うとともに、本県観光のPRを行いました。3日間で1万人を超える来場者があり、酒類関係の業務従事者や広くお酒に興味を持つ方々の一方、あまり焼酎に詳しくない方もおり、華南エリアの中心である深セン市において幅広い層にPRができました。

また、10月29日から30日にかけて、上海市内のホテルで開催された「Sake@2022上海」に出展しました。昨年度に続き2回目の参加で、県単独では初出展となりました。6蔵元の焼酎の試飲・販売のほか、中国人インフルエンサーのライブ配信や本県産焼酎を使ったカクテルの実演披露もあり、有料ながら2日間で約1,600人が来場されました。

さらに、11月26日には、上海市内の焼酎バーで開催された「日本の酒試飲体験会」に出展しました。7蔵元の焼酎の試飲・販売のほか、本県PR動画を放映するとともに、イベント会場からのライブ配信も行われ、事前申込みをされた約200名の方々に鹿児島本格焼酎のPRを行いました。

日本産酒類に特化したものや広く日本の観光・文化や物産を紹介する展示会、物産展等への出展を通じて、本県産の特定銘柄焼酎の購入・試飲を目的にブースを訪れる方も散見されるなど、中国国内でも鹿児島本格焼酎が認知されてきていることを実感しており、引き続き、このようなBtoCの取組を継続していきたいと思っております。



「日本産酒類と美食の文化デー」



「S a k e @ 2022 上海」



「日本の酒試飲体験会」

3 鹿児島本格焼酎の認知度向上等の取組（②鹿児島本格焼酎特別講座の開催）

日本酒・焼酎唎酒師の養成校である「PINOR（品楽侍酒学院）」と連携し、焼酎など日本産酒類に関心の高い方々を対象とした「鹿児島本格焼酎特別講座」を12月18日に初めて開催しました。

講座は、オンライン・オフラインの両方で実施し、オフラインは、同校の卒業生などのよりコアな関係者30名を予定していましたが、上海市内のコロナ感染急拡大でキャンセルが相次ぎ、結果、15名の参加となりました。一方、オンラインは113名の事前申込みに対して、巣籠り効果があったのか、当講座の情報が拡散されたこともあり、950名を超える視聴をいただきました。当日は、主催者として私から挨拶させていただくとともに、講師による鹿児島本格焼酎の特徴、飲み方などの紹介、オリジナル焼酎カクテルの実演、9歳元の焼酎試飲（オフラインのみ）などを実施したほか、オンライン参加者へは、後日、試飲に使用した焼酎等を抽選で提供しました。

前述の展示会等へも唎酒師の資格を有する方々が多く来場されますが、日本酒の資格を有する方々が多く、現在、中国で焼酎を愛飲される方には、先ずは日本酒、そして焼酎へ関心が広がっているとの話も伺いました。このような事から、今回の事業を企画し、日本酒・焼酎唎酒師の養成校である「PINOR（品楽侍酒学院）」側へ提案したところ、快く御了解いただき、今回の初開催に至ったところです。

これら情報発信力の高い参加者の皆様を通じて、鹿児島本格焼酎の魅力がさらに多くの方々に広がることを期待しています。



「鹿児島本格焼酎特別公開講座」の様子①



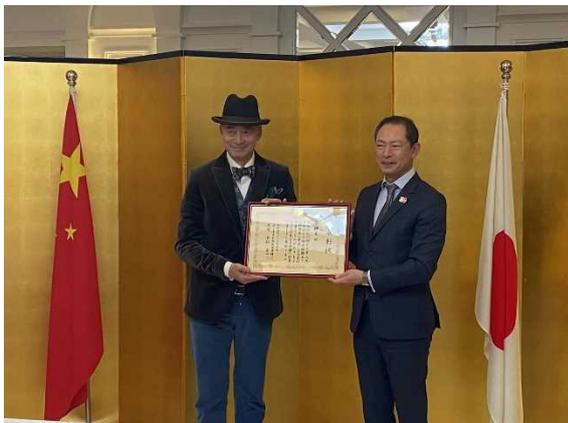
「鹿児島本格焼酎特別公開講座」の様子②

4 終わりに

11月14日、かごしま焼酎大使の林棟甫（リンドンフ）氏が、在上海日本国総領事館から在外公館長表彰を授与されました。同氏は、中国でも最も著名な声優、番組司会、俳優、芸術家のお一人です。また、2018年のかごしま焼酎大使制度の創設後2人目、外国人としては初めて大使に委嘱された方でもあります。鹿児島県産品への造詣が深く、特に焼酎PRに貢献するなど、日中の相互理解及び友好親善に寄与されたことから、今回の在外公館長表彰の受賞に至りました。

本県では、鹿児島本格焼酎の海外における認知度向上、消費拡大等を図るため、かごしま焼酎大使制度を創設していますが、林氏はこれまでも上海で開催した本県イベントへも多数出席し、焼酎をPRしていただいております。焼酎への造詣も深く、情報発信に御尽力いただいております。「素晴らしい焼酎に敬意を表し、飲み方はストレートかロック」を信条とされている林氏に対し、当日、鹿児島県からは記念品として薩摩錫器のタンブラーを贈呈し、あわせて、県酒造組合会長のお祝いのメッセージも披露させていただきました。

今後とも、林氏のような中国の「かごしまファン」にもご協力をいただきながら、引き続き、鹿児島本格焼酎の認知度向上・販路拡大に取り組んでまいります。



赤松大使から在外公館長を授与



鹿児島県から薩摩錫器タンブラーを贈呈

今回、鹿児島本格焼酎の認知度向上等の取組をご紹介させていただきましたが、上海事務所では、今後とも県内事業者の皆様のサポートに努めてまいります。

中国市場への展開に関心をお持ちの方は、県貿易協会、県特産品協会へ気軽にご相談ください。

【Information】

JETRO「米国・ニューヨーク「Summer Fancy Food Show 2023」ジャパンパビリオン」ご案内

米国・ニューヨークにおいて開催される「Summer Fancy Food Show 2023」は、米国東海岸最大級の高級食品見本市で、情報の発信都市ニューヨークで開催されることもあり知名度も高く、北米市場での販路開拓を目指す方にお勧めの見本市です。北米市場への新規参入・販路拡大をお考えの企業様等におかれては、詳細をご一読いただき、本見本市への出品を是非ご検討ください。

【日 時】 6月25日(日) ~ 27日(火)

【場 所】 The Jacob K. Javits Convention Center (429 11th Avenue New York, NY 10001)

【申込締切】 1月27日(金) 23:59

※詳細、お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afb/dda06f6281ea453d.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産・食品事業推進課 担当:鈴木(亮)、河浦

TEL:03-3582-5546

E-mail:afb-sffs@jetro.go.jp

JETRO【ウェビナー】(品目別セミナー)米国向け・醤油の輸出における米国食品安全強化法(FSMA)への対応(オンデマンド配信)」

ジェトロでは、農林水産・食品分野の海外専門家を講師に迎え、現地市場開拓に役立つヒントや最新マーケット情報をお届けするセミナー(ウェビナー)を開催します。今回は、2022年12月6日にライブ配信し、ご好評いただいた「米国向け・醤油の輸出における米国食品安全強化法(FSMA)への対応」を編集し、オンデマンドにて再配信します。米国市場への進出を検討されている醤油の事業者様に向けて米国向けに食品を輸出する際に遵守が義務づけられている米国食品安全強化法(FSMA)について、食品輸出と食品衛生管理に豊富な知見を持つ専門家が詳しく解説します。是非ご視聴ください。

【日 時】 12月20日(火) ~ 3月10日(金) 10:00 ※期間中いつでも視聴可能

【場 所】 オンライン開催(オンデマンド配信) YouTube

【参加費】 無料

【申込締切】 3月9日(木) 23:59

※詳細、お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/ea78abfe635f2229.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産・食品戦略的商流構築課 担当:神東、花輪

TEL:03-3582-8348

E-mail:afg_seminar@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「【食品輸出ウェビナー】台湾・広州における日本食品市場」ご案内 (WEB)

このたびJETROでは、日本産食品の輸出拡大を目指す事業者様向けのウェビナーを開催します。各地の現状を現地在住の専門家がコンパクトにお伝えするセミナーです。各地の現状を知り、今後のビジネスの準備にお役立ていただきたく、是非ご視聴ください。

【日 時】 11月7日(月) ~ 1月6日(金)10:00 ※期間中いつでも視聴可能

【場 所】 オンライン開催 (オンデマンド配信)

【講 師】 ジェトロ 海外コーディネーター 農林水産・食品分野(台湾)鈴木 亜弥
ジェトロ・広州 次長 秋葉 隆充

【参加費】 無料

【申込締切】 1月5日(木) 23時59分

※詳細はこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/aff/7a9bd01f46bbf3eb.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産・食品市場開拓課 担当:大原・野村

TEL:03-3582-5649

E-mail:aff-cdr@jetro.go.jp

JETRO「【ウェビナー】(国税庁事業)スイス・イタリアへの日本産酒類輸出の可能性(オンデマンド配信)」

国税庁(実施:ジェトロ)は、日本産酒類の市場拡大が期待されるフロンティア地域の経済概況や酒類市場を紹介するウェビナーを実施しています。今回は、2022年12月1日(木)にライブ配信し、ご好評いただいた「スイス・イタリアへの日本産酒類輸出の可能性」を編集し、オンデマンドにて再配信します。スイス・イタリアの各国で食品輸出を担当するジェトロ職員が登壇し、現地ならではの情報をご提供しております。是非ご視聴ください。

【日 時】 12月9日(金) ~ 3月10日(金) 10:00 ※期間中いつでも視聴可能

【場 所】 オンライン開催 (オンデマンド配信) YouTube

【プログラム】 講演 約40分「スイス市場の概要と日本産酒類の可能性」

ジェトロ・ジュネーブ事務所員 深谷 薫

「Japanese Wave & Italian Taste - A GREAT PASSION -」

ジェトロ・ミラノ事務所員 柿迫 一葉

【参加費】 無料

【申込締切】 3月9日(木) 23:59

※詳細、お申込みはこちらから。

<https://www.jetro.go.jp/events/afg/ea7802064e044f69.html>

お問い合わせ

ジェトロ農林水産・食品戦略的商流構築課 担当:福士、花輪、神東

TEL:03-3582-8348

E-mail:afg_seminar@jetro.go.jp

【Information】

JETRO「2022年度貿易実務ワークショップ」のご案内

ジェットロ鹿児島では、貿易投資に関するワークショップの開催を年間通して予定しております。開催方法は、少人数制(最大8名)で行っています。是非ご参加ください。

【2022年度(後期)オンラインワークショップ・セミナー日程】

- 英文Eメール : 1月25日(水)
- 初めての輸出セミナー(食品中心): 2月1日(水) ※ 各日ともに 13:30 ~ 16:30

【参加費】 無料

- ※オンラインでの受講環境は、参加者にて各自ご準備ください。
- ※受講に伴う通信費等は、参加者にて各自ご負担ください。

【申込方法(各回共通)】 メールまたは電話にてお申込みください。

- ※会社名、担当者名、参加人数、連絡先(メールアドレス、電話番号)を記入してください。
- ※定員に達しましたら受付を終了いたします。(先着順)

お問い合わせ

日本貿易振興機構(ジェトロ)鹿児島貿易情報センター 担当:園田、広松

TEL:099-226-9156

E-mail:KAG@jetro.go.jp

JFOODO「『食』情報レポート」についてのご案内

日本食品海外プロモーションセンター(JFOODO)では、ニューヨーク、ロサンゼルス、パリ、香港、台湾、上海の6都市に「海外フィールドマーケット」を配置しています。海外フィールドマーケットは、JFOODOプロモーションのサポートや、農林水産物・食品の海外展開に資する現地情報の提供を行っています。

今年度は、海外の「食」に関する最新情報(市場動向や消費者の嗜好等)を、毎回異なるテーマで、写真を多用した分かりやすいビジュアルでのレポートをお届けしています。輸出に取り組む皆様の海外へのマーケットイン発想のヒントとなれば幸いです。是非ご覧ください。

※詳細はこちらから。

▽JFOODO海外フィールドマーケットによる現地「食」情報レポート

https://www.jetro.go.jp/jfoodo/archive/fm_report.html

お問い合わせ

日本食品海外プロモーションセンター(JFOODO) 海外プロモーション企画課

TEL:03-3582-8344

E-mail:JFA@jetro.go.jp

【Information】

TAITRA「2023年台湾国際フランチャイズブランド加盟商談会」ご案内

2023年台湾国際フランチャイズブランド加盟商談会を台湾で開催いたします。御社のニーズに沿って商談する飲食フランチャイズブランドを手配致します。この機会に本場の台湾の飲食フランチャイズブランドと商談してみませんか？是非、ご検討ください。

【開催日】 ① 6月 9日(金) 11:00 ~ 16:00
② 9月14日(木) 11:00 ~ 16:00

【会 場】 ① 台北国際会議センター
② 台北世界貿易センター

【申込締切】① 4月 7日(金)
② 7月14日(金)

※ 商談は中国語、英語にて行います。日本語をご希望の場合、ご相談ください。

※詳細はこちらから。

<https://fukuoka.taiwantrade.com/event/detail.jsp?id=30509>

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所 担当:劉

TEL:092-472-7461 FAX:092-472-7463

E-mail: fukuoka@taitra.org.tw

TAITRA「2023年台湾国際見本市スケジュール」

TAITRA(台湾貿易センター)では、下記URLにて2023年の国際見本市スケジュールを配布しております。現在、台湾への入国にはビザや隔離などの水際対策が緩和されておりますが、日本国内に居ながらにして見本市を参観できる、便利なオンライン見本市も同時開催いたします。是非ご覧いただきやすい方法でご覧ください。

※こちらから。

<https://fukuoka.taiwantrade.com/news/detail.jsp?id=70894>

※日程は変更される場合があります。

お問い合わせ

台湾貿易センター福岡事務所

TEL:092-472-7461 FAX:092-472-7463

E-mail: fukuoka@taitra.org.tw

【Information】

「【輸出支援プラットフォームより】カントリーレポート公開のお知らせ(香港、米国、タイ)」

農林水産省では、在外公館やJETRO海外事務所等を主なメンバーとし、主要な輸出先国・地域において現地で輸出事業者を支援する「輸出支援プラットフォーム」を立ち上げました。この輸出支援プラットフォームでは、活動の柱の一つとして、市場・規制の全体像や品目ごとの詳細な情報を提供するカントリーレポートを作成しています。現在、米国、香港、タイの全体レポートが、以下の輸出支援プラットフォーム専用ページに掲載されています。初めて当該輸出先国・地域への輸出にチャレンジする事業者向けに、「これさえ読めば市場の概要や規制が分かる」ことをコンセプトとして作成したものです。是非、ご覧ください。

● 農林水産物・食品 輸出支援プラットフォーム (ジェットロHP内) ←以下のURLをクリックし、カントリーレポートの項目の中からダウンロードできます。

<https://www.jetro.go.jp/agriportal/platform/>

(注)輸出支援プラットフォームは、本年4月以降、米国・タイ・シンガポール・フランス・ベトナム・香港にて設立され、2023年度末までに中国・台湾にも設立される予定です。

お問い合わせ

農林水産省 輸出・国際局 国際地域課

TEL:03-3502-8058 (受付時間)平日10:00~18:00

農林水産省「青果物の輸出に関するEPA利用手続の簡素化について」ご案内

生鮮野菜や果実の輸出に関して、経済連携協定(EPA)の利用に必要となる原産地証明書の発給手続が簡素化されました。具体的には、生鮮野菜や果実の輸出について、日本商工会議所は、EPAの利用に必要となる原産地証明書を仕入書等の原産地情報に基づき発給することとし、生産者の氏名や住所などの生産者情報の提出を不要としました。EPAを利用することで無税または通常よりも低関税で輸出できますので、今後の輸出に当たって利用をご検討ください。

【対象となる産品】

HSコード:7類(野菜)、8類(果実)、9類(茶等)、10類(米等)、11類(米粉等)

【対象となるEPA】

日マレーシア、日チリ、日タイ、日インドネシア、日ブルネイ、日フィリピン、日スイス、日ベトナム、日インド、日オーストラリア、日モンゴル、日アセアン、RCEP

※詳細はこちらから。

https://www.maff.go.jp/j/kokusai/renkei/fta_kanren/EPA/epa_co_shutoku.html

お問い合わせ

農林水産省 EPA利用相談窓口

E-mail: epariyousoudan@maff.go.jp

【Information】

見本市情報

～国内開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
1月11日(水)～ 1月13日(金) 東京ビッグサイト	COSME TOKYO 2023 -第11回 [国際]化粧品展 [東京] 【化粧品、美容関連用品、香水、ヘルスケア】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123517
1月11日(水)～ 1月14日(土) 東京ビッグサイト	IJT 2023 - 第34回 国際宝飾展 【宝石、貴金属、アクセサリ】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123730
1月12日(木)～ 1月14日(土) 東京ビッグサイト	第3回 FRAX TOKYO 【フランチャイズビジネス、流通業、サービス】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123492
1月13日(金)～ 1月15日(日) 幕張メッセ	TOKYO AUTO SALON 2023 【自動車(部品・製造関連機器含む)】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/124477
1月18日(水)～ 1月20日(金) インテックス大阪	第7回 Japan IT Week 関西 【情報・通信、マーケティング、経営管理】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/124476
1月18日(水)～ 1月20日(金) インテックス大阪	第6回 関西 次世代 EC&店舗EXPO 【マーケティング、経営管理、通信、情報処理】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/124483
1月24日(火)～ 1月25日(水) OMMホール	第1回 チャイルドケア2023 【教育、学校用品、玩具、サービス】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/125224
1月25日(水)～ 1月26日(木) インテックス大阪	FOOD STYLE Kansai 2023 【食・飲料、食品加工、サービス、店舗用設備】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123365
1月25日(水)～ 1月26日(木) インテックス大阪	ラーメン産業展 in Kansai 【食・飲料、食品加工、店舗用設備、サービス】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123384
1月25日(水)～ 1月27日(金) 東京ビッグサイト	第37回 ネプコン ジャパン 【機械・工業技術、電子(製品、機器)】	https://www.jetro.go.jp/j- messe/tradefair/detail/123413

※新型コロナウイルス感染拡大等の状況により、中止となる可能性があります。

【Information】

見本市情報

～海外開催見本市～

開催期間	見本市名	URL
2月1日(水)～ 2月3日(金) 韓国 / ソウル	SEMICON Korea 2023 【機械、電気・電子(製品、機器)、製造・生産技術】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/124540
2月1日(水)～ 2月5日(日) インド / ニューデリー	PLASTINDIA 2023 【化学、プラスチック、素材類、その他の産業用機器】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/122341
2月1日(水)～ 2月5日(日) ドイツ / ニュルンベルク (現地・オンライン同時開催)	Spielwarenmesse 2023 【玩具、遊戯用具、ゲーム用品、スポーツ】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/125536
2月3日(金)～ 2月7日(火) ドイツ / フランクフルト (現地・オンライン同時開催)	Ambiente 2023 - Consumer Goods Trade Fair 【生活、家庭用品、ギフト用品、インテリア用品】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/119452
2月5日(日)～ 2月7日(火) 米国 / ニューヨーク (現地・オンライン同時開催)	SHOPPE OBJECT 2023 Winter 【生活、家具・インテリア用品、ギフト】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/124220
2月6日(月)～ 2月9日(木) アラブ首長国連邦 / ドバイ (現地・オンライン同時開催)	Medlab Middle East 2023 【医療、ヘルスケア、機械、精密、試験機器】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/124298
2月7日(火)～ 2月9日(木) 米国 / アナハイム	MD&M West 2023 【医療、医療技術】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/125183
2月20日(月)～ 2月24日(金) アラブ首長国連邦 / ドバイ	Gulfood 2023 【農林水産・食品、飲料】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/124215
2月22日(水)～ 2月24日(金) 中国 / 北京	CIBE 2023 - China (Beijing) International Beauty Expo 【化粧品、美容関連用品、製造・生産技術、包装】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/125560
2月27日(月)～ 3月2日(木) スペイン / バルセロナ	4YFN 2023 Barcelona 【イノベーション・スタートアップ】	https://www.ietro.go.jp/j-messe/tradefair/detail/122865

※新型コロナウイルス感染拡大等の状況により、中止となる可能性があります。

新 着 図 書 資 料 情 報

★ここでは、かごしま海外ビジネス支援センターライブラリーで入手した図書を紹介しています。
掲載されている資料は自由に閲覧することができます。

★ライブラリーでは、設置してあるパソコンを自由にご利用いただき、インターネットを使って貿易に関する情報を入手できます。

※セキュリティの為、一部閲覧できないサイトもございます。

★また、図書や資料等の充実を図るため、みなさまからのご要望も受け付けております。
揃えてほしい資料等がございましたら、事務局までご連絡ください。

ライブラリー新着図書(R4.11.21～R4.12.20)

番号	資料名	発行者名	受入年月日
1	財界九州 12月号 No.1178	株式会社財界九州社	2022/11/21
2	TSR情報 No.2925	株式会社東京商工リサーチ	2022/11/24
3	鹿児島税関支署 管内貿易概況(令和4年10月分)	鹿児島税関支署	2022/11/29
4	TSR情報 No.2926	株式会社東京商工リサーチ	2022/12/02
5	台湾情報誌 交流 2022年11月 vol.980	公益財団法人日本台湾交流協会	2022/12/05
6	月刊グローバル経営 12月号 No.464	一般社団法人日本在外企業協会	2022/12/08
7	商工連ニュース みなみ風 第544号	鹿児島県商工会連合会	2022/12/09
8	TSR情報 No.2927	株式会社東京商工リサーチ	2022/12/09
9	Japanese RESTRANT news Vol.31 No.289	All Japan News , Inc.	2022/12/15
10	TSR情報 No.2928	株式会社東京商工リサーチ	2022/12/16
11	KER Vol.393	株式会社九州経済研究所	2022/12/16

☆☆☆ 鹿児島港（谷山）発着 国際コンテナ航路 ☆☆☆

「鹿児島港国際コンテナヤード」

九州地方港では最大級の冷凍冷蔵輸出入拠点へ

コールドチェーンの拠点として 電源コンテナ保管設備
電源プラグ 60本 対応可能、リーチスタッカーにてCY作業



鹿児島島の物流の中心地鹿児島港（谷山）発着 **琉球海運(株)** 運航スケジュール

鹿児島発 毎週木曜日 13時～
高雄発 毎週日曜日 13時～

高雄港着 (所要日数 3日間)
鹿児島着 毎週火曜日 17時着予定



【鹿児島港国際コンテナヤードでの荷役風景】

【ランプウェイ荷役（船内へシャーシで船積み）】

台湾（高雄港）を拠点に、世界各国へ輸出入コンテナのサービスを行います。

【お問い合わせ先】 ㈱共進組 海外営業部 担当 日高 TEL 099-203-0022

鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目2-4 “<http://www.kyoshingumi.co.jp/>”

☆☆ 鹿児島港（谷山）発 輸出入国際コンテナドライ混載便ご案内 ☆☆

鹿児島市谷山港を拠点に、全世界輸出入可能な「国際コンテナドライ混載便」を開発。
世界的な混載便業者「イーキューワールドワイド」と鹿児島の港湾業者「共進組」が提携。
鹿児島市谷山のCFS（貨物集積場所）から薩摩川内港を利用した「毎週1便 たとえ1ヶ
ースからでもドライ貨物の輸出入が可能なサービス」が実現いたしました。

（輸出は毎週CFS CUT日 水曜日、薩摩川内港発金曜日定期便、輸入は隔週サービス）

現行遠方の国際港をご利用の皆様、またこれから小口の輸出入のご検討されている皆様方、
お見積もり及びリードタイム等、お気軽にお問合せ下さいませようお願い致します。

また、令和3年4月より「薩摩川内港貿易振興協議会」にて「輸出入国際コンテナドライ混
載便の補助金制度」が開始いたしました。1荷主1回利用@¥10,000-（年度内受付上
限金額10万円 *全体補助金枠内の先着順）となります。下記窓口までお問合せ下さい。

薩摩川内港貿易振興協会（補助金窓口） TEL 0996-25-3300

薩摩川内港より釜山へ船積み



谷山港より コンテナにて 薩摩川内港へ ドレー手配



ECU WORLDWIDE の釜山 貨物集積場

北米、南米
アフリカ
ヨーロッパ
ASEAN
他

日本全国各地及び
韓国、北中国の
混載貨物を集約、
仕分け分別し、
全世界向地別の
混載便を構築

ワールドワイドに混載便サービスを展開

鹿児島（谷山港）にて
混載コンテナに積載

「国際コンテナドライ混載便」のお問合せ先

TEL 099-203-0022

「イーキューワールドワイド株式会社 国際コンテナ混載便 代理店」

㈱共進組 海外営業部 担当 岩下 住所：鹿児島県鹿児島市谷山港1丁目24

薩摩川内港

SATSUMASENDAIKOU NEWS

ニュース



※川内港は、正式名称として使用する
場合を除き、通称として「薩摩川内
港」を使用しています。

「川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業」の事業化決定

川内港唐浜地区国際物流ターミナル整備事業が、国の令和3年度予算新規事業に採択されました。これは、川内港で初めてとなる国の直轄事業で、林産品等の輸出货量増加等に伴う船舶の大型化に対応でき、将来の鹿児島県の産業、経済の発展に大きく貢献するものと期待されています。

整備施設：岸壁（水深12m）（耐震）、埠頭用地、荷役機械
事業期間：令和3年度～令和9年度（岸壁等令和7年度末暫定供用）
事業費：160億円（うち港湾整備事業費122億円）



航路概要及び船社紹介

3航路 週4便で運航!!

機能充実(ハーバークレーン更新)、利便性向上の薩摩川内港

▶ 運航スケジュール ◀

韓国(釜山)航路 (興亜LINE) HEUNG-A LINE

毎週水曜・金曜 週2便体制

(1便目)
釜山(日) → 志布志(月) → 長崎熊本(火) → 薩摩川内(水) → 八代(木) → 伊万里(金) → 釜山(日)

(2便目)
釜山(水) → 三池(木) → 薩摩川内(金) → 釜山(日)

韓国(釜山)航路 (高麗海運) KMTCC

毎週金曜日・週1便体制

釜山(日) → 長崎(月) → 熊本(火) → 八代(火) → 薩摩川内(水) → 志布志(木) → 釜山(金)

国際フィーダー航路

毎週日曜日・週1便体制 (最大週3便)

神戸 ↔ 薩摩川内(日)

※国際フィーダー航路は貨物量に応じて増便



〈船社〉

【興亜LINE株式会社】(韓国)
HEUNG - A LINE CO.,LTD.



〈船社〉

【高麗海運株式会社】(韓国)
Korean Marine Transport Co.,LTD.



〈船社〉

【OOCL(オリентオーバーシーコンテナライン) (香港)】
ORIENT OVERSEAS CONTAINER LINE LTD. JAPAN BRANCH

〈日本総代理店〉
【株式会社シノコー成本】
SINOKOR SEIHON CO.,LTD.
〒103-0027 東京都中央区日本橋二丁目13-10日本橋サンライズビル2F
TEL: 03-3273-4981 FAX: 03-3281-8605

〈日本総代理店〉
【高麗海運ジャパン株式会社】
〒105-0004 東京都港区新橋1丁目18-16
TEL: 03-3500-5055

〈国内運航〉
【井本商運株式会社】
IMOTO LINES CO.,LTD.
〒650-0035 神戸市中央区浪花町59神戸朝日ビル22F
TEL: 078-322-1600 FAX: 078-322-1620

運航スケジュール

※中国定期コンテナ航路、台湾定期コンテナ航路については、休止中

	曜 日	日	月	火	水	木	金	土
入 港		1 便			2 便		1 便	
行 先		神戸	-	-	釜山	-	釜山	-

貿易促進補助金 全国有数の充実した補助金をラインアップ。

貿易補助金

● 補助金対象者

定期コンテナ船又はその他外国貿易船を利用し、外国との商取引を行う業者に対して交付します。

● 補助金額

新規利用事業者	■ コンテナ貨物(1個当たり) 4万円	■ 1年度当りの上限額 80万円
継続利用事業者	■ コンテナ貨物(1個当たり) 2万円	■ 1年度当りの上限額 40万円
復活利用事業者	■ コンテナ貨物(1個当たり) 3万円	■ 1年度当りの上限額 60万円 <small>※過去において同補助金を受け、前年度および前々年度には同補助金を受けていない事業者</small>
リーファーコンテナ加算 上記にそれぞれ 1万円加算		
新規・継続利用事業者	■ パラ貨物(1kg 当たり) 1円	■ 1年度当りの上限額 40万円

木材輸出促進補助金

● 補助金対象者

薩摩川内港を利用して木材を輸出した企業(個人経営者を含む。)に対して交付します。なお、貿易補助金との重複受給はできません。

● 補助金額

区分	常熟港外			常熟港		
	区分	単価	1年度当りの上限	区分	単価	1年度当りの上限
コンテナ貨物	新規	4万円	30本 120万円	新規	5万円	30本 150万円
	継続	3万円	30本 90万円	継続	4万円	30本 120万円
	燻蒸	15万円	3回 45万円	燻蒸	15万円	3回 45万円
パラ貨物	新規・継続	45万円	2隻 90万円	新規・継続	45万円	4隻 180万円
	燻蒸	15万円	2回 30万円	燻蒸	15万円	4回 60万円

※新規利用事業者：過去に木材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者

※継続利用事業者：過去において同補助金を受け前年度及び前々年度に木材輸出促進補助金の交付を受けていない事業者

※常熟港外と常熟港との重複は可

薩摩国地域内産品輸出促進補助金

● 補助金対象者

薩摩国地域内で収穫、生産又は製造された食品を輸出する薩摩国広域輸出促進協議会※の事業者に対して交付します。

● 補助金額

■ コンテナ貨物(1個当たり) **2万円**
(個数上限は予算の範囲内) ※貿易補助金に加算できます。

※薩摩国広域輸出促進協議会は、薩摩川内市、阿久根市、日置市で構成

小口混載サービス補助金

● 補助金対象者

コンテナ利用運送事業者(第2種)による小口混載サービスを利用する事業者(荷主)に対して交付します。

● 補助金額

■ 1回あたり **1万円** (年度上限額10万円)

製材輸出促進補助金

● 補助金対象者

製材を輸出した事業者に対して交付します。

● 補助金額

新規利用事業者	■ コンテナ貨物(1個当たり) 6万円	■ 1回当りの上限額 180万円
継続利用事業者	■ コンテナ貨物(1個当たり) 4万円	■ 1年度当りの上限額 120万円
新規・継続利用事業者	■ パラ貨物(1kg 当たり) 2円	■ 1回当りの上限額 50万円 ■ 1年度当りの上限額 100万円

リーファーコンテナ利用促進支援補助金

● 補助金対象者

以下の要件を満たす船舶代理店業者または海貨業者等
①国内に事業所を有している者
②川内港内に鹿児島県が設置したコンテナ用冷蔵・冷凍用電源施設を使用した者

● 補助金額

鹿児島県が請求する冷蔵・冷凍用電源施設使用料の2分の1
※鹿児島県の港湾管理条例で1時間当たり350円となっているリーファーコンテナ使用料を1/2助成することで1時間当たり175円とする。

農産品輸出促進トライアル補助金

● 補助対象者

川内港を利用した農畜産品等の輸出で新規の輸出、または、新たな国、または、新たな地域への輸出を行う荷主

● 補助対象経費

輸出に係る陸送・海上輸送・保管料・通関費

● 補助金額

対象経費の1/2(1事業者上限20万円)

● 薩摩川内市貿易振興協会

〒895-0011 鹿児島県薩摩川内市天辰町 2211-1

TEL 0996-25-3300 FAX 0996-25-3300 E-mail boushin@kssb-satsumasendai.com

貴社生産の農林水産物・食品等を 志布志港から輸出してみませんか？

志布志港 小口混載 検索

南九州の農林水産物・食品を、
志布志港から世界へ！

志布志港、**冷凍小口混載輸出**
を始めました！！



令和4年5月に、
小口貨物を混載して、
海外輸出しました！

ぜひ、志布志港から
農林水産物・食品の輸出を
一緒にしてみませんか？

【志布志港から各地への輸送日数】

【冷凍貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港(中国)	11日
シンガポール港(台湾)	17日
台北港(台湾)	※調整中

【ドライ貨物】

仕向地(輸出先国)	所要日数	仕向地(輸出先国)	所要日数
香港港	14日	ロサンゼルス港	30日
高雄港(台湾)	15日	ニューヨーク港	39日
基隆港(台湾)	17日	シカゴ港	47日
バンコク港(タイ)	19日	ロッテルダム港(オランダ)	54日
レムチャバン港(タイ)	22日	サウザンプトン港(イギリス)	55日
ハイフォン港(ベトナム)	17日	ドバイ港(UAE)	38日
シンガポール港	22日	シドニー港(オーストラリア)	36日



※上記の仕向地(輸出先国)は一部であり、**世界160カ国への輸出が可能**です。まずはご相談ください！

～【農林水産物・食品の海外輸出に興味がある場合は、以下の連絡先までご連絡ください】～

【輸出に関する相談窓口】 志布志市役所 099-472-1111

【輸出全般の相談窓口】 港湾振興係 内線 (251・253) kouwansinkou@city.shibushi.lg.jp

【企業に関すること】 企業立地推進係 内線 (252・254) kigyouritti@city.shibushi.lg.jp

【農産物に関すること】 茶業振興係 内線 (434・431) tyagyousinkou@city.shibushi.lg.jp

【輸出通関手続きに関する相談窓口】

(株)上組志布志支店 099-473-2497 / 日本通運(株)志布志支店 099-472-1121/

東洋埠頭(株)志布志支店 099-472-1771 / (株)山下回漕店 099-472-1401

鹿児島海陸運送(株) 志布志営業所 099-472-7666

志布志港食品輸出小口混載貨物助成事業 (ドライ貨物・冷凍(リーファー又はCA)貨物)

◆事業目的◆

食品等の小口貨物を輸出するニーズの高まりや国が農林水産物・食品輸出目標額を5兆円(2030年まで)に設定(令和2年3月31日)したことを受けて、志布志港発着する外貿コンテナ定期航路、または、国内定期航路を利用する食品の小口貨物をコンテナに混載し輸出する荷主企業に対して、予算の範囲内で輸出に係る経費の一部を助成し、食品輸出の促進を図ることを目的としています。

◆助成内容◆

対象者	要件	助成額
<ul style="list-style-type: none"> ・日本国内に事業所を有し、1年以上事業活動を継続している企業 ・船荷証券(B/L)の出しの荷主企業 	<ul style="list-style-type: none"> ・志布志港発着の外貿コンテナ定期航路及び国内定期航路を活用した輸出コンテナ(リーファー及びCA)貨物 ・通関手続きが長崎税関鹿児島税関支署志布志出張所管轄でなされた貨物 ・複数企業によるコンテナ混載の食品貨物(LCL貨物) 	<ul style="list-style-type: none"> ・助成額 ドライ:4千円/1RT 冷凍:1万円/1RT ・1コンテナへ混載する助成限度額 ドライ:1万2千円/1荷主 冷凍:2万円/1荷主 ・年間助成金限度額 ドライ:12万円/1荷主 冷凍:20万円/1荷主

◆申請方法◆

混載貨物の荷主が①単独で助成金交付申請を行うか、②他の混載貨物荷主の同意を得て混載貨物荷主の代表者(商社等)として一括して助成金交付申請を行うかの2つの方法があります。

(1) 助成金申請に必要な書類

- ・助成金交付申請書(様式第1号)
- ・助成金申請代表者同意確認書(様式第2号) ※荷主代表者による申請の場合
- ・船荷証券(B/L)の写し
- ・輸出許可通知書の写し
- ・輸出小口混載貨物輸送証明書(様式第3号) ※国内定期航路利用時のみ
- ・定款及び法人の登記事項証明書 ※志布志市輸出関連助成金新規利用者のみ

(2) 助成金請求に必要な書類

- ・助成金交付請求書(様式第5号)
- ・助成金交付決定通知書(様式第4号)の写し ※当協議会からの決定通知書

【お問合わせ】

〒899-7192 鹿児島県志布志市志布志町志布志二丁目1番1号
志布志港湾振興協議会事務局(志布志市役所 港湾商工課港湾振興係内)
TEL:099-472-1111(内線253) FAX:099-473-2203
MAIL:kouwansinkou@city.shibushi.lg.jp

相談料
無料！！

貿易相談のご案内

(公社)鹿児島県貿易協会では、県内企業等の海外事業展開を支援するため、貿易実務・関税・金融など専門のアドバイザーによる貿易相談を実施しています。

海外との貿易取引に関する基礎知識、輸出入の諸手続き、交渉の進め方、決済の方法、その他海外との取引に関する様々なご相談に応じることにしています。

現在、既に海外との貿易を展開中の方、これから海外貿易を検討したいと考えておられる方などお気軽に貿易相談をご活用ください。

オンラインでの相談も実施しております！！

- 相談日：随時
- 時間：随時
- 場所：鹿児島市鴨池新町10番1号
(鹿児島県庁9階 販路拡大・輸出促進課)
※オンラインでの相談可
- 相談料：**無料**
- アドバイザー：貿易実業者、金融機関、通関実務者、
商社等からの専門アドバイザーが対応。
- 相談方法：個別相談
(事前に電話等でご予約ください。)
TEL：099-251-8484



～アドバイザーのご紹介～

担当	アドバイザー	役職名
実務	弓場 秋信	弓場貿易(株) 代表取締役
通関	梅木 洋一郎	(株)共進組 海外営業部 執行役員部長 通関士
通関	今村 賢太	鹿児島海陸運送(株)谷山営業所 通関課 課長代理 通関士
金融	森口 真也	(株)鹿児島銀行 地域支援部 国際ビジネス推進室 室長

翻訳・通訳サービスの御案内

アイエス通訳システムズでは、翻訳・通訳サービスを承ります。貿易協会会員は割引価格（一般の5%引き）で利用できます。

海外への手紙、契約書の翻訳や通訳についてお気軽にお問合せ下さい。

(基準翻訳料金表)				
日本語→外国語		言語	外国語→日本語	
貿易協会会員	一般		貿易協会会員	一般
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	英語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	韓国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥5,700～	¥6,000～ (400字/1頁)	中国語	¥3,800～	¥4,000～ (400字/1頁)
¥6,175～	¥6,500～ (400字/1頁)	その他	¥4,750～	¥5,000～ (400字/1頁)

一般通訳（英中韓）料金表		
	貿易協会価格	一般価格
1日料金（8H）	¥57,000+税	¥60,000+税
半日料金（4H）	¥33,250+税	¥35,000+税

【お問い合わせ先】

〒892-0824 鹿児島市大黒町 4-1-2F
TEL : 099-227-5173 FAX : 099-227-2767
Email: info@ists.jp



メーリングリストの御案内

当協会では、貿易情報を迅速に提供・交換するためインターネットを使ったメーリングリスト（以下「ML」という）を開設しています。

商談会や見本市、セミナー・イベントなどの最新情報等を随時発信しています。

参加登録は随時受け付けておりますので、関心のある方は事務局 (info@kibc-jp.com) までご連絡ください。

（ML とは、リストに参加している全員に同一のメールを同時に一斉配信するインターネットの機能です）

※ご質問等に関しては、当協会アドレス (info@kibc-jp.com) へお願いいたします。

ML に直接返信されるとリスト内メンバー全員に流れてしまいます。

鹿児島県貿易協会新規入会会員の募集

当協会では、新規に入会していただける会員企業を広く募集しております。
鹿児島県下に事務所や事業所を有し、海外との取引に興味のある企業をご存知でしたら、
ぜひ事務局までご紹介くださいますようお願いいたします。

貿易協会概要

鹿児島県下に事業所を持つ貿易業及びこれに関連する事業を営む者並びに関係機関・団体
等で構成される公益社団法人です。

会員の相互の連携により、海外ビジネス情報の交換、海外市場の調査、海外取引の斡旋、
研究発表などを実施し、海外貿易の促進・振興を図り、鹿児島の経済発展に寄与すること
を目的に活動しています。

【設立】：1957年2月22日

【会員数】：120社（令和4年12月1日現在）

【役員】：会長 塩田 康一

理事 21名

監事 2名

貿易協会の業務

- ① 海外市場開拓の支援
見本市参加、商談会開催
- ② 貿易相談
取引業務や苦情処理など貿易を巡る諸相談
- ③ 貿易講演会等の開催
海外市場等に関するセミナーや講演会
- ④ 貿易刊行物の発行・頒布
貿易ニュース鹿児島、ACCESS
- ⑤ インターネットを活用した情報発信
ホームページ、メーリングリスト
- ⑥ かごしま海外ビジネス支援センターの運営
県内企業・個人に対する海外ビジネスの支援

入会金と会費

【入会金】個人 3,000 円（2種会員）

団体 3,000 円（1種・2種・3種会員共通）

【会費】1種会員費・・・団体 30,000 円（年額）

2種会員費・・・個人 24,000 円（年額）

団体 24,000 円（年額）

3種会員費・・・団体 50,000 円（1口あたり/年額）

※1種会員とは外国航路船舶会社、通関業者、金融機関、役員所属企業など。

※3種会員とは地方公共団体、商工会議所、商工会の団体。